

TOTO

トイレ用手すり(システムタイプ)

EWC220型/EWC221型
EWC222型/EWC223型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
 !	! は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告	
 必ず実行	<p>付属の取付ねじでしっかりと商品を床に固定するコンクリート床の場合、ドリル径、下穴深さを守る商品が外れてけがをする原因になります。</p> <p>取付けの際は、木床の場合、取付床下地12mm以上の構造用合板(JAS 規格品)、コンクリート床の場合、圧縮強度210kgf/cm²以上のコンクリート床を使用する商品が外れてけがをする原因になります。</p>
	<p>アシストバーは周囲の便器やその他の器具、壁などから20mm以上離して取り付ける アシストバーで手や指を挟みけがをする原因になります。</p> <p>背もたれ、アシストバーを本体フレームに取り付ける場合は、付属の固定ねじでしっかりと固定する商品が外れてけがをする原因になります。</p>
	<p>アームレストは、付属の固定ねじでしっかりと固定するアームレストが外れてけがをする原因になります。</p> <p>ガタツキやゆるみがないか、よく確かめる商品が外れてけがをする原因になります。</p>

2

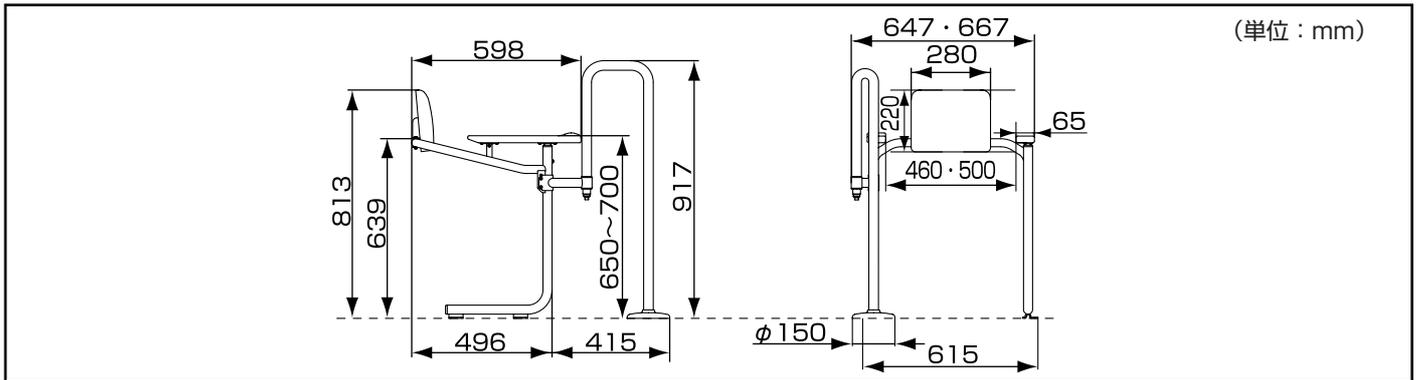
部品の確認

次の部品があることを確認してください。(○：含まれている部品)

	本体フレーム(1台)	取付ねじ、平座金(各8個)	工具(六角棒、レンチ、小1個)	アシストバー(1本)、カバー(1個)、取付ねじ(8本)、固定ねじ、ばね座金、平座金(各1個)、工具(六角棒、レンチ大1個)	ジョイント金具(1本)、固定ねじ、ばね座金、ナット(各2個)、平座金(4個)	穴かくしシール(5枚)	背もたれ(1個)、固定ねじ、ばね座金、平座金、樹脂ワッシャー(各2個) ※梱包時は本体フレームに上下逆向きに取り付けてあります。
本体フレームのみ(EWC220型)	○	○	○				
アシストバー付き(EWC221型)	○	○	○	○	○	○	
背もたれ付き(EWC222型)	○	○	○				○
アシストバー・背もたれ付き(EWC223型)	○	○	○	○	○	○	○

3

商品寸法



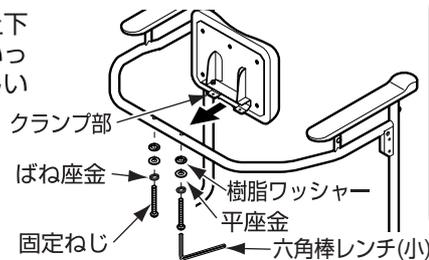
4

取付方法

①(背もたれ付きの場合)背もたれの取り付け

※梱包状態は、背もたれが上下逆についていますので、いったん取り外してから、正しい向きに取り付けます。

- (1)クランプ部を下にして、クランプが後ろ向きになるようにしてフレームに差し込みます。



- (2)穴の位置に合わせて、図のように座金類を通した固定ねじでしっかりと固定してください。

警告



必ず実行

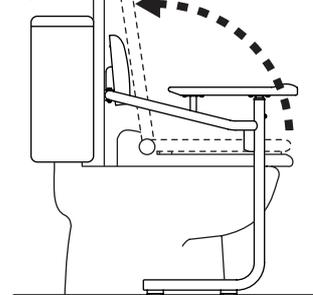
背もたれを本体フレームに取り付ける場合は、付属の固定ねじでしっかりと固定する商品が外れてけがをする原因になります。

②(背もたれ付きの場合)便ふたの取り外し

便座の便ふたを取り外し、代わりにスペーサー(別梱包)を取り付けます。
※便ふたの取り外しかた、便ふたスペーサーの取り付けかたはスペーサーに同梱の説明書を参照ください。

15mm以上のすき間

便座の自立

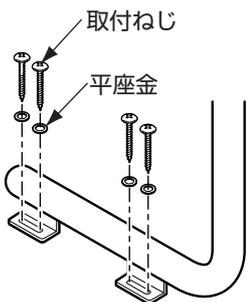


③本体フレームの仮置き

- ・ロータンク便器の場合、タンクとのすき間は15mm以上とってください。
- ・便座が自立することを確認してください。
- ・ワンタッチ着脱式便座の場合は、着脱できることを確認してください。

④本体フレームの床固定(取付ねじ固定 8カ所)

図のように座金類を通した取付ねじでしっかりと固定します。



警告



必ず実行

付属の取付ねじでしっかりと商品を床に固定する
コンクリート床の場合、ドリル径、下穴深さを守る
商品が外れてけがをする原因になります。

取り付けの際は、木床の場合、取付床下地12mm以上の構造用合板(JAS規格品)、コンクリート床の場合、圧縮強度210kgf/cm²以上のコンクリート床を使用する
商品が外れてけがをする原因になります。

<コンクリート床の場合>

・別売EW59019(コンクリートプラグ8本入)をご使用ください。

適合ドリル径 8mm 下穴深さ 55mm

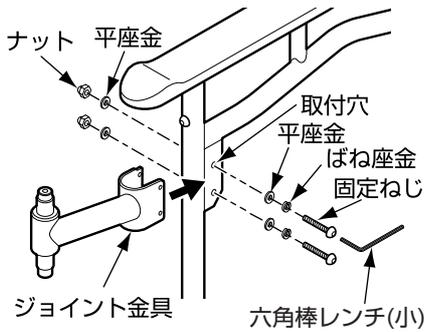
1	2	3
適合ドリルで下穴をあけてください。	プラグを下穴に入れてください。	取付ねじを締め付けてください。

⑤(アシストバー付きの場合)アシストバーの仮止め

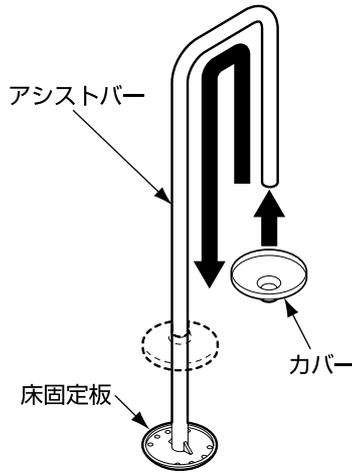
(1)本体フレームにジョイント金具を仮止めます。フレームの取付穴とジョイント金具の穴の位置を合わせて差し込み、図のように座金類を通した固定ねじで仮止めます。

※ジョイント金具は、斜め外向きに取り付けます。内向きには取り付けられません。

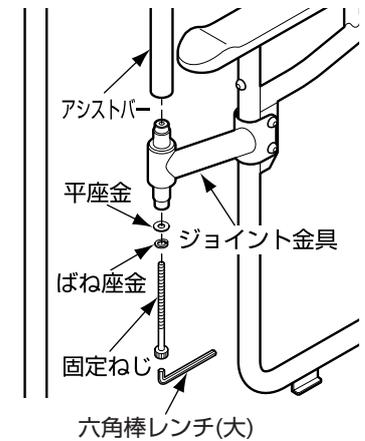
(下図の **標準施工位置** 参照)



(2)アシストバーにカバーを挿入しておきます。(まだ、床固定板には、はめ込まないでください)



(3)ジョイント金具にアシストバーを仮止めます。アシストバーをジョイント金具の上部に上から差し込み、下部から図のように座金類を通した固定ねじで仮止めます。

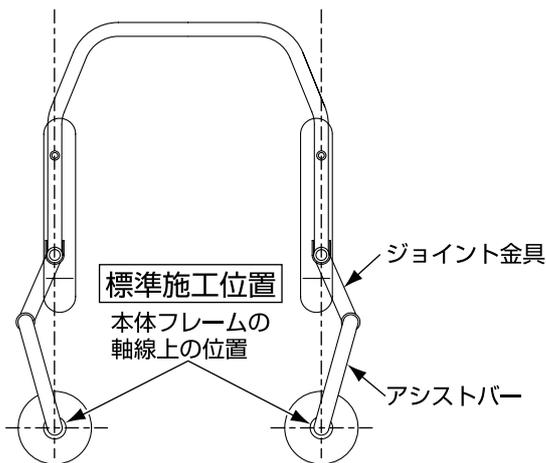


※仮止めですので、ねじは強く締めずに、少しゆるめておいてください。

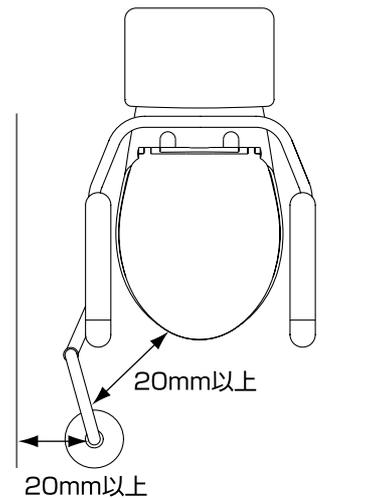
※アシストバーは左右どちらにも取り付けできます。左右付け替えるときは、ジョイント金具を上下ひっくり返して使います。

※紙巻器やリモコンなどがアシストバーに干渉する場合は、紙巻器やリモコンを他の場所に付け替えてください。

※アシストバーの標準施工位置は下図のとおりです。位置調整する場合、使いにくくなることがありますので、よくご確認のうえ、位置を決めてください。



※アシストバーが便器や壁から少なくとも20mm以上離れていることを確認してください。



警告



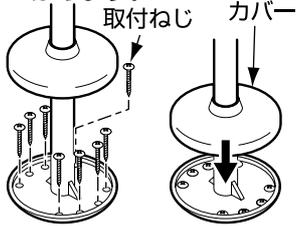
必ず実行

アシストバーは周囲の便器やその他の器具、壁などから20mm以上離して取り付ける

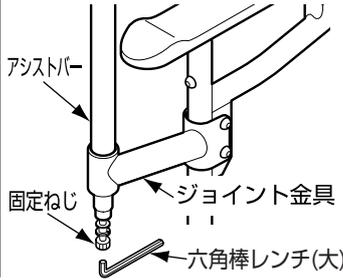
アシストバーで手や指を挟みけがをする原因になります。

⑥(アシストバー付きの場合)アシストバーの固定 以下の順序で固定してください。

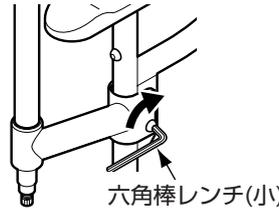
(1)床固定(取付ねじ固定8カ所) 仮止めした位置で、最初に床固定板を床にねじ固定し、カバーをパチンとはめます。



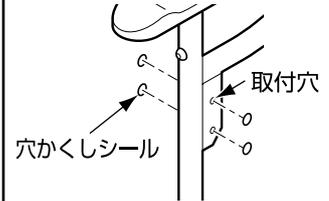
(2)アシストバーとジョイント金具をしっかりとねじ固定します。



(3)本体フレームとジョイント金具をしっかりとねじ・ナット固定します。



(4)ジョイント金具を取り付けなかった側の取付穴を付属の穴かくしシール(4カ所)をはってかくします。



警告



必ず実行

アシストバーを本体フレームに取り付ける場合は、付属の固定ねじでしっかりと固定する商品が外れてけがをする原因になります。

⑦取り付け後、各部のガタツキやゆるみがないことを確認してください。

警告



必ず実行

ガタツキやゆるみがないか、よく確かめる商品が外れてけがをする原因になります。

＜コンクリート床の場合＞

・別売EW59019(コンクリートプラグ8本入)をご使用ください。

適合ドリル径 8mm 下穴深さ 55mm

1	2	3
適合ドリルで下穴をあけてください。	プラグを下穴に入れてください。	取付ねじを締め付けてください。

※取り付けたアシストバー、背もたれを外すときは、取付方法と逆の手順で外してください。

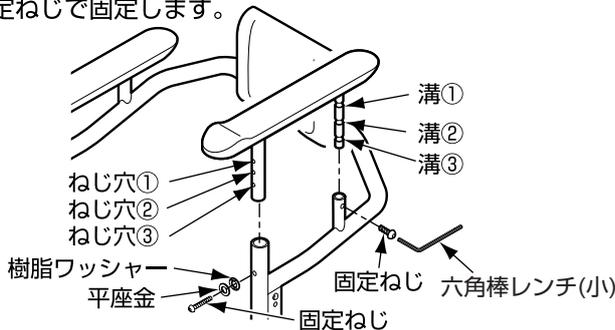
5 より使いやすくするために

●アームレストには、高さ位置調整機能と、左右間隔調整機能があります。使いやすい位置でお使いください。(梱包時は、高さは一番低い状態、幅は狭い状態となっています)

＜調整方法＞

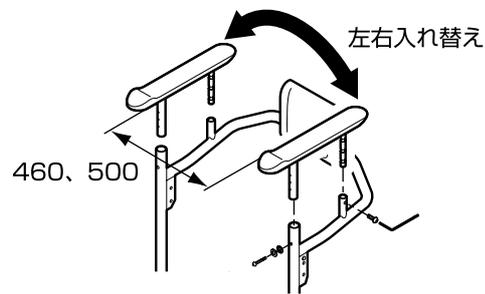
高さ位置調整

●高さは左右別々に3段階に調整できます。アームレスト前支柱のねじ穴、後支柱の溝位置に合わせて固定ねじで固定します。



左右間隔調整

●左右のアームレストを入れ替えることで、2とりの間隔(内寸460、500)に調整できます。調整後「高さ位置調整」同様、固定ねじで固定します。



警告



必ず実行

アームレストは、付属の固定ねじでしっかりと固定するアームレストが外れてけがをする原因になります。

※本書と同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。